

5月16日 朝の勉強会 G先生 テーマ「腹痛」

目標
腹痛患者の緊急度の判断をする
腹痛の鑑別疾患を整理する
帰宅させる際の再診の目安を伝える



CQ78

心窩部痛を訴える患者で鑑別すべき疾患は？

食道・胃・十二指腸・胆道系疾患が多い(レベル3)。

消化器系疾患	胃潰瘍、十二指腸潰瘍、腸閉塞、大腸炎、憩室炎、虫垂炎、胆嚢炎、胆石症、胆管炎、肝臓痛、肝炎、肝腫瘍、膵炎
血管系疾患	急性冠症候群、心筋炎、心内膜炎、心外膜炎、大動脈解離、上腸間膜動脈解離、上腸間膜動脈閉塞
尿路系疾患	腎結石症、腎盂腎炎、尿管結石、腎梗塞、副腎梗塞
その他	呼吸器疾患(肺炎、肺塞栓、膿胸)

急性腹症診療ガイドライン

20歳代女性

主訴：胃痛、吐き気

前日の午後6時ごろから胃のあたりが痛くなり、吐き気も出てきたため午前2時に救急外来を受診

バイタル

体温：37.0℃呼吸数24回/分脈拍90回/分

血圧120/88mmHg、

Take home message

バイタルサイン、ABCDの安定化が一番

→これらに異常をきたす緊急疾患を見逃さない

腹痛の部位ごとに鑑別疾患を整理する

それぞれの疾患毎の時間経過を踏まえて再診の目安を伝える